



2018年8月23日

バラクーダネットワークスジャパン株式会社

Barracuda CloudGen Firewall が NSS Labs による次世代型ファイアウォール検証で 「推奨」の評価を獲得

2018年8月23日（木）東京発 –セキュリティとストレージソリューションのリーディングプロバイダであるバラクーダネットワークスジャパン株式会社（東京都品川区、執行役員社長：大越 大造、以下バラクーダネットワークス）は本日、Barracuda CloudGen Firewall が NSS Labs の 2018 Next Generation Firewall Group Test（2018 年次世代型ファイアウォールグループテスト）で Recommended（推奨）の評価を獲得したことを発表しました。今年のテストでは、10 個の製品のセキュリティ効果、パフォーマンス、および TCO（総所有コスト）が検証されました。

バラクーダネットワークス ネットワークセキュリティ担当バイスプレジデント兼ゼネラルマネージャ Klaus Gheri のコメント

このテストは、IPS（侵入防止システム）と SSL（Secure Sockets Layer）のセキュリティとパフォーマンスを重視しており、Barracuda CloudGen Firewall の効果を検証するものです。バラクーダのクラウド対応ファイアウォールはマルチサイトエンタープライズ、MSP（マネージドサービスプロバイダ）などのネットワークインフラストラクチャが複雑で分散している企業に最適です。

Barracuda CloudGen Firewall はネットワークセキュリティソリューションから、多くのロケーションやアプリケーションを保護するように拡張され、オンプレミスとクラウドのインフラストラクチャを接続し、企業のビジネスの変革に役立つ分散型ネットワークの最適化ソリューションへと、ファイアウォールの概念を再定義するものです。

バラクーダネットワークスジャパン株式会社 執行役員社長 大越 大造のコメント

Barracuda CloudGen Firewall は、クラウド時代に特化した次世代ファイアウォールとして、分散型ネットワークでのセキュリティと集中管理に重点をおいて開発されています。日本国内では、VPN 接続のセキュリティ強化や SD-WAN を構築されるお客様に多数ご導入いただいております。

Aevitae 社 ICT チーム Pascal Wenders 氏のコメント ※Barracuda CloudGen Firewall をご利用中のお客様

バラクーダは急速に変化するビジネスおよび IT 環境に対応できるソリューションを弊社に提供してくれました。この先進的なソリューションは、対応が迅速で柔軟であり、実装がシンプルであるため、非



常に簡単に管理および拡張できます。

Barracuda CloudGen Firewall の主要な機能 :

- **ネットワーク侵入、高度な脅威、およびデータ盗難の防止** : Barracuda CloudGen Firewall は、ゼロデイ攻撃を継続的に検出するために、複数のベクタ（メール、Web、およびネットワーク）からの高度な脅威インテリジェンスを実装しています。また、IDS（侵入検出システム）/IPS（侵入防止システム）による保護とスパイウェア対策、ATP（Advanced Threat Protection）とボットネット検出、および統合的なコンテンツフィルタリングとレポートを実装しています。
- **SSL インターセプト** : Barracuda CloudGen Firewall のすべてのモデルは、標準的な MTM（中間者）アプローチを使用して、IPS、ウイルス対策、アプリケーション制御、URL フィルタリング、および ATP を SSL 暗号化 Web トラフィックに適用できます。SSL インターセプトを詳細設定すると、ローカルネットワーク、ユーザ/グループ、URL フィルタカテゴリ、またはカスタムドメインを SSL インспекションから除外できます。
- **パフォーマンスベースのルーティングと SD-WAN（ソフトウェア定義ワイドエリアネットワーク）** : Barracuda CloudGen Firewall の複数のモデルは、可能なかぎり最適な UX（ユーザエクスペリエンス）を WAN およびクラウド全体で実現するために、VPN（仮想プライベートネットワーク）エンドポイント間の使用可能な帯域幅と待機時間をリアルタイムに検出できます。ファイアウォールポリシーエンジンによって、アプリケーションごとに最適なアップリンクを動的に選択できます。また、アップリンクの測定済み帯域幅が VoIP（ボイスオーバーインターネットプロトコル）などのビジネスクリティカルトラフィックの持続に不十分な場合は、クリティカルトラフィックの高品質な帯域幅を解放するために、クリティカルではないトラフィックのセッションをセカンダリリンクに自動的に移行します。

詳細はこちらをご覧ください。

- Barracuda CloudGen Firewall 製品ページ : <http://www.barracuda.co.jp/products/nextg>
- 株式会社 NTT データ様 製品導入事例 : <http://www.barracuda.co.jp/case2/detail/34>

リソース

- NSS Labs の 2018 Next Generation Firewall Group Test: <https://www.nsslabs.com/security-value-maps/next-generation-firewall-ngfw/>
- Aevitae 社の導入事例「Dutch Insurance Provider Deploys Barracuda Firewalls from Data Unit to Gain Seamless End-to-End Data Security for Microsoft Azure」（英語） : https://www.barracuda.com/resources/Barracuda_CloudGen_Firewall_Azure_CS_Aevitae_US
- ブログ「バラクーダネットワークスが Gartner Peer Insights の「お客様の声」で最も高い評価 : エ



インターネット・ネットワーク・ファイアウォール市場ノート」

<http://www.barracuda.co.jp/column/detail/942>

【バラクーダネットワークスジャパン株式会社について】

米国 Barracuda Networks Inc.の日本法人。IT にまつわる課題をコンテンツセキュリティ、ネットワーク & アプリケーションデリバリー、データストレージの 3 つの分野において、効率的かつ低コストで業界最高レベルのソリューションを提供しています。バラクーダネットワークス製品は全世界 15 万社以上のお客様にご利用いただいております。オンプレミス、仮想、クラウド、そしてハイブリッドといった柔軟な導入形態により、あらゆる IT 環境で最適化できるよう設計されています。

クラウドソリューションでは、APN パートナーとして、2016 年と 2018 年に Amazon Web Service Security Competency ステータスを受賞、さらに 2016 年には Microsoft Azure 認定 ISV ソリューションパートナーとして、最優秀賞を受賞しました。さらにオンプレミスとクラウドのハイブリッド環境に最適な Barracuda Backup は、統合型バックアップ専用アプライアンスの出荷台数で 1 位を獲得しています (IDC Worldwide Purpose-Built Backup Appliance Tracker, September 2017 出荷台数で世界第 1 位)。

日本国内では、Barracuda Web Application Firewall は 2007 年から 9 年連続、導入出荷実績で国内 No.1 を継続 (富士キメラ総研 : 2015 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧<上巻 : 市場編>)、さらに Barracuda Backup はバックアップアプライアンスとして国内トップシェアを獲得しています (株式会社テクノ・システム・リサーチ : 2017 ストレージ戦略)。

* 本リリースに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

バラクーダネットワークスジャパン株式会社

〒141-0031

東京都品川区西五反田 8-3-16 西五反田 8 丁目ビル 5 階

Tel : 03-5436-6235

Fax : 03-5436-5128

担当 : 寺下

Email : jpinfo@barracuda.com

URL : <http://www.barracuda.co.jp/>